

第 1 号議案

令和 6 (2024) 年度事業報告

概 要

令和 6 年度の事業は、後見人の制度について、弁護士の菅原崇様をお招きし、講演をいただき、いちご狩り、バーベキュー、ピアサポート等のイベントが開催できました。川崎市、横浜市、相模原市、厚木市の 4 か所において脊髄損傷者等及びそのご家族を対象にピアサポート相談会を実施いたしました。

平成 20 年度の事業計画で「神奈川県リハビリセンターにおけるピアサポートモデル事業として、グループ相談会やロールモデルの派遣、個別訪問のピアサポート活動などを、神奈川県支部のピアマネージャーや支部役員によって毎月一回定期的実施して行く」として、神奈川県リハビリセンター側と何度も話し合いを持ちましたが、結局実現には至らなかった経緯があり、まずは県内 4 か所から広く相談を受け付けることになり、全脊連神奈川県支部の役割の一つであるピアサポート事業が、広く県内の一般の脊髄損傷者を対象に本格的に始まった 17 年目の取り組みとなりました。

もう一つの大きな支部の事業として、共同募金からの助成金事業として、医療セミナー等の様々なセミナーを開催しておりますが、令和 6 年度は、介護ロボット H A L の実演セミナーを実施いたしました。

1、～あなたの力になれます～ 脊髄損傷者のための相談会の実施

～あなたの力になれます～『脊髄損傷者のための相談会』の開催は、永年に亘り脊髄損傷という重い障害と様々な困難を乗り越えてきた貴重な知識と豊富な経験を持つ当事者が、同じ脊髄損傷者等の精神的な支援と社会生活に必要なあらゆる情報を提供する相談会を実施し、脊髄損傷者が再び誇りある社会の一員として活躍できるよう支援していくことを目的に事業を実施しました。

主 催	全国脊髄損傷者連合会神奈川県支部
協 賛	一般社団法人 日本損害保険協会
	公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会

(1) 相談会開催期日及び会場

- 第1回 ミューザ川崎シンフォニーホール 会議室3
令和6年8月25日(日) 13:30~15:30
- 第2回 神奈川県民センター 307会議室
令和6年9月15日(日) 13:30~15:00
- 第3回 相模原市けやき体育館 機能訓練室
令和6年10月13日(日) 13:00~14:30
- 第4回 かながわりハビリテーション病院管理棟3階役員会議室
令和6年11月17日(日) 13:30~15:30

(2) 個別相談者合計 2名

- 第1回 相談者1名 73歳(女) 後縦靱帯骨化症、突発性血小板減少性紫斑病
- 第2回 相談者1名 54歳(男) 脊髄損傷
- 第3回 相談者 なし
- 第4回 相談者なし

(3) 個別相談会の内容

個別相談会を川崎市、横浜市、相模原市、厚木市の4か所で実施し、合計2名の相談を受けた。

- ① Aさんからの相談、病名は、後縦靱帯骨化症、突発性血小板減少性紫斑病。訪問看護を週に1度利用しているが、介護保険、健康保険、難病制度を上手に利用して在宅生活を継続したいという相談。川崎市北部リハビリテーションセンターの在宅支援室を紹介しました。
- ② Bさんからの相談。障害者雇用についての相談について、どのような雇用形態があるかという相談。障害者の雇用は、一般企業での障害者雇用、特例子会社での障害者雇用、A型、B型での就労について、説明しました。

○実施に当たっての所感

ピアサポート事業は、今回で16年目の実施となった。今後も更に相談者を増やすために、広報活動をもっと活発に展開していくことが必要であり、このような活動が神奈川県支部の責務であり、県内の脊髄損傷者やご家族のためであると考えている。

２、共同募金助成セミナーの開催 HALロボケアセンター見学ツアー

日時：令和６年１１月２４日（日）１３：３０～１５：３０

場所：湘南ロボケアセンター

講演 「世界が注目するHALFIT」

（肘タイプの単関節HALと介護者の腰HAL 体験）

講師：粕川 隆士 氏 サイバーダイナミクス営業企画部門ロボケアセンター長

本セミナーの内容は、スウェーデンでも使われている、自立及び介護型のHALについての実技、及び講演を行っていただきました。

私たちのように車いすの障害者がHALを使用して実際に歩行をすることが出来るという、画期的な介護ロボットの実演でした。

３、２０２４（令和６）年度支部総会の開催

開催日 ２０２４年６月２３日（日）１４：３０～１５：３０

場 所 相模原市けやき体育館 機能訓練室

支部定例総会	出席者	４名
	委任状提出者	４０名
	合 計	４４名

「資格審査」

令和６年度４月１日現在の支部会員数は５８名であり、会則第１０条２項による総会成立の定足数は３２名以上となり、今総会は成立しました。

（総会議事）

議長の選任を諮り、赤城支部長を選任し、議事の審議へと進めました。

第１号議案 令和５年度事業報告

第２号議案 令和５年度決算報告及び監査報告

- （１）貸借対照表
- （２）収支決算書
- （３）令和５年度監査報告書
- （４）付属 地区協会決算報告書

第3号議案 令和6年度活動方針及び川崎、横浜、厚木、相模原市の4か所の公共施設においてピアサポート相談会の開催などの事業計画および第4号議案の令和6年度予算案は支部提案通り一括審議の結果、全会一致で承認されました。

4、定例役員会の開催

神奈川県支部を運営して46年目を迎えた2024年度の定例役員会はオンライン会議を5回、会場での会議を2回行いました。

役員会には、支部役員が毎回出席して支部活動に関する報告や企画、催事の開催と調整などについて協議を行うなど、支部の運営はすべてこの役員会の合議を経て維持されています。

役員会	開催日	開催会場
第283回	2024年 4月21日	オンライン会議
第284回	2024年 6月23日	相模原市けやき体育館
第285回	2024年 8月18日	オンライン会議
第286回	2024年 8月31日	臨時オンライン会議
第287回	2024年10月13日	相模原市けやき体育館
第288回	2024年12月15日	オンライン会議
第289回	2025年 2月16日	オンライン会議

5、支部会報「やわらぎ」の発行

第118号は、総会議案書

第119号は、新年に寄せて、いちご狩り、「成年後見制度について」ランチ会に参加して、HALロボケアセンター、神奈川県障害者スポーツ大会。

* やわらぎ第118号（総会議案書）・・・2024年5月21日発行

* やわらぎ第119号・・・・・・・・・・2025年1月22日発行

6、共同募金活動に参加

赤い羽根の共同募金は、民間社会福祉事業やボランティア・市民活動をはじめとする地域での支え合い活動を支援する資金となるとともに募金活動を通して市民に助け合いの心を普及する大きな意義を持っていると言われています。支部では、毎年この活動に参加しています。

昨年度は、県社協分を10月1日に桜木町駅前で赤城支部長が参加。

(募金額10団体合計で115,371円)

相模原社協では、10月3日に相模原市役所前で赤城支部長が参加しました。

7、第23回定時総会愛媛県大会出席

全脊連の第23回全国総会は、6月8日から9日までに松山市総合コミュニティセンターにて開催され、全国から社員が出席しました。

支部から、赤城支部長、澤藤副支部長、小暮事務局長がZOOMにて参加しました。総会は、令和5年度事業報告、決算報告、監査報告、令和6年度事業計画および予算案についてなどの審議が行われすべて可決されました。その後大会スローガンの採択と次期全国定時総会を本部で開催することを決め、全国総会は終了しました。

8、第47回 関東・甲信ブロック会議 茨城県大会に出席

関東地区の東京都、神奈川県、千葉県、群馬県、栃木県、埼玉県、長野県、茨城県、山梨県の各支部が一堂に会して、障害者福祉制度やバリアフリー環境の問題点等について意見交換と情報交換と親睦を兼ねて毎年持ち回りで開催しています。

茨城県大会は、9月1日（日）に水戸市民会館にて開催され、赤城支部長、小暮事務局長がZOOMにて参加しました。

日本損害保険協会助成事業として全脊連が全国規模で毎年開催している関東ブロックでの脊損のピアサポート研修会は、言うまでもなくピアサポート活動を行う上で必要な技術と資質の向上を目的としていますが、各支部での活動がもっと普及されることが大切であり、研修会の内容をさらに改善する必要があると思われます。

９、各協会報告

- １．川崎協会が催事を開催し、会員の皆様にご案内し参加者を募りました。

日 時：令和６年１０月２０日（日）１４：００～１６：００

場 所：川崎市国際交流センター第１会議室

研修内容：後見人等の制度について

講 師：虎ノ門法律経済事務所

弁護士 菅原 崇 氏

「人生100年時代」という言葉を耳にする機会が増えましたが、そういった中で認知高齢者の数は2025年には約700万人と65歳以上の高齢者の約５人に１人に達することが見込まれています。

今や認知症は誰もが関わる可能性のある身近な病気です。認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けるためのツールとしての「成年後見人制度」について、活発な意見交換が行われ、大変実りの多い充実したセミナーとなりました。

- ２．県央協会・西湘協会・湘南協会の共催にて、バーベキューを開催

日 時：令和６年１０月１９日（土）１１：００～１４：００

場 所：デジキューBBQテラス アリオ橋本店

参加人数：１３名

屋外型のバーベキュー施設にて、手ぶらで食材を用意してくれる施設で、当日は、天候に恵まれて、お腹いっぱい食べられて大満足な１日でした。

１０、その他の活動

- * 安藤副支部長が神奈川福祉サービス運営適正化委員会に出席。

以上